

移住者と社会事業家のための、新しい支援体制構築

(人とモノの両面から) (庄原市空き家解決専門家ネットワーク)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家問題の解決には、空き家の流通や利活用を進める「出口」に対する支援がない。 ・行政の空き家バンクの限界 ・各専門家の情報共有と事務作業が多く、業務を圧迫している。
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・社会起業家を支援し、空き家の利活用を促進する ・行政版空き家バンクを補完する民間版空き家バンクの創設及び運営 ・移住希望者や空き家予備軍（沈黙の空き家）の掘り起こしによる空き家の流通と予防
取組内容	<ol style="list-style-type: none"> ①多拠点居住、コワーキング等社会ニーズに空き家を利活用する取組 ②空き家バンク物件掲載、移住者等のマッチング推進、遠隔地空き家所有者除去方法構築 ③空き家の利活用の企画・提案から資金調達や事業運営まで、一貫したコンサルティング
成果	<ol style="list-style-type: none"> ① 空き家を利活用する取組みに対するコンサルティング（古民家ホテル・サテライトオフィス・コワーキングスペース・農業等） ② 行政と連携した民間版空き家バンクの創設（遠隔地空き家所有者、空き地、空き家予備軍に対応） （流通5件・利活用6件・予防による解決2件） ③ 空き家の利用者を増やすための移住者向けセミナーの実施（全1回、12人参加） ④ 空き家問題の解決業務を支援するデータベースの運営 ※VR機能付き物件情報を掲載 ⑤ 庄原商工会議所と共催で、「庄原創業塾」の開催（全7回、受講生13人） →受講生の空き家解決事業の創業による空き家の利活用の推進

1、庄原創業塾



＋
士業専門家
による
起業支援



起業
2名起業
4名準備中

2、民間版空き家バンク



- ① 庄原市内の居住者も対応
- ② 農地や山林等の空き地も対応
- ③ 将来空き家になる可能性のある物件にも対応
- ④ 行政と連携した解体相談
- ⑤ 解体費用を確保した遺産分割協議の提案



3、空き家解決支援のデータベース

